

岡山の農業を盛り上げていくための4ステップ(広報強化)

岡山県内関係者に単に施策情報を届けるのみならず、相手の関心が高い情報、魅力的な情報は何か、誰にどう伝えていくかなど、効果的な情報発信に向けての取組を実施。

○ 施策分類

その他（広報）

○ きっかけ・背景、課題の把握

関係機関や地域との関係づくりが重要と考え、「岡山県拠点の関係人口を増やすこと」などを目標に、外部への情報発信に力を入れて取り組むこととした。

また「中国四国農政局におけるみどりの食料システム戦略アクションプラン」に基づき、みどり戦略のZ世代向けアプローチの一環として、農業高校を訪問し、生徒の関心が高い分野の講義を実施した。

○ 取組の内容

以下の4ステップで取組を実施。

- ① 若手職員で広報戦略チーム立ち上げ・・・毎週打ち合わせを行い、効果的な広報手法（掲載内容の見直しや周知方法など）を議論。
- ② 従来の広報媒体の見直し・・・メルマガの内容充実、局HPのバナーによるPR、HP掲載情報のリニューアル。
- ③ Z世代への情報発信・・・県内の農業高校（4校）を対象に、食や農業に関する講義（計9講義）を実施。
- ④ 日々の情報収集・・・毎朝の岡山地域情報等をTeamsで共有。

○ 効果・成果、今後の方向性

掲載内容の見直しや営業努力により、メルマガの受信登録者数、HPの閲覧数はいずれも増加。高校講義では、高校生に食や農業の重要性などについて気付きを与えることができ、令和7年度も実施予定。



バナーによるPR



高校講義の様子

Z世代への情報発信体制図

- 農業高校毎に、4つの講義チームを結成。
- それぞれのチームで、各高校から講義内容の要望を聞き取り、資料を作成。
- 動画の視聴、クイズ等、工夫を凝らした講義を実施。

